

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年7月12日～2028年3月27日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり （年1回決算型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし （年1回決算型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	為替ヘッジあり （年1回決算型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	為替ヘッジなし （年1回決算型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド
為替ヘッジあり（年1回決算型）
為替ヘッジなし（年1回決算型）

運用報告書（全体版）
第4期
（決算日 2017年3月27日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）／為替ヘッジなし（年1回決算型）」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3177>
<3178>

為替ヘッジあり（年１回決算型）

設定以来の運用実績

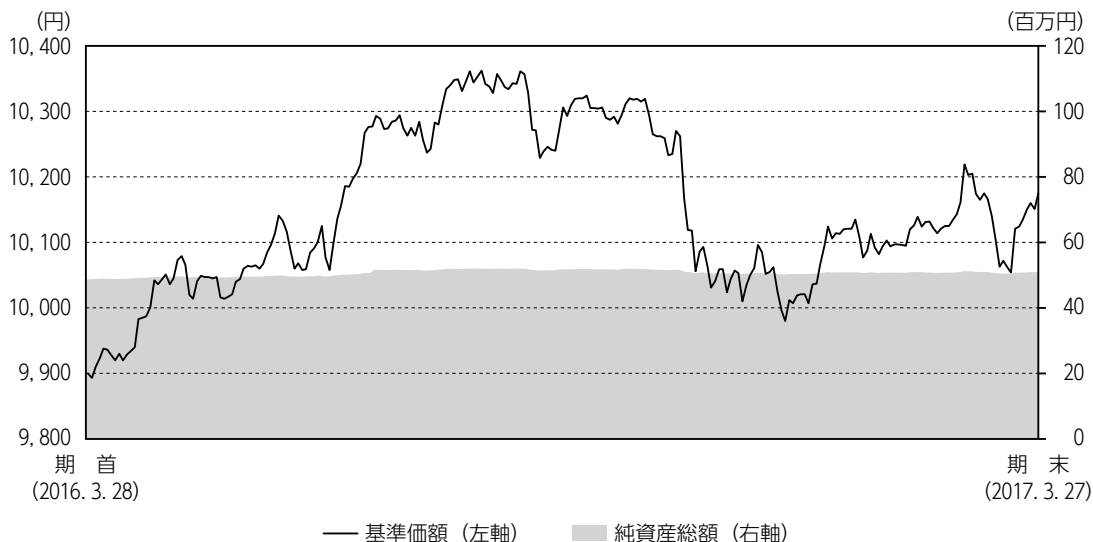
決 算 期	基 準 価 額			ブルームバーグ・バークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス（米ドルベース）		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	（参考指数）	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末（2014年 3 月27日）	10, 298	0	3. 0	10, 252	2. 5	0. 0	98. 2	17
2 期末（2015年 3 月27日）	10, 486	0	1. 8	10, 785	5. 2	0. 0	95. 7	58
3 期末（2016年 3 月28日）	9, 900	0	△ 5. 6	10, 976	1. 8	0. 0	99. 4	48
4 期末（2017年 3 月27日）	10, 175	0	2. 8	11, 086	1. 0	—	99. 5	51

- （注 1）ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。
- （注 2）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- （注 3）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- （注 4）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



基準価額・騰落率

期首：9,900円

期末：10,175円

騰落率：2.8%

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、投資適格社債やハイ・イールド社債等が堅調な推移となったことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・バークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2016年 3月28日	円	%		%	%	%
	9,900	—	10,976	—	0.0	99.4
3 月末	9,923	0.2	11,018	0.4	0.0	99.4
4 月末	10,073	1.7	11,058	0.8	0.0	99.5
5 月末	10,063	1.6	11,084	1.0	0.0	99.6
6 月末	10,136	2.4	11,290	2.9	0.0	99.7
7 月末	10,263	3.7	11,330	3.2	0.0	99.9
8 月末	10,348	4.5	11,346	3.4	0.0	99.9
9 月末	10,320	4.2	11,367	3.6	0.0	99.2
10月末	10,262	3.7	11,245	2.5	0.0	99.3
11月末	10,057	1.6	11,017	0.4	0.0	99.4
12月末	10,037	1.4	10,976	0.0	—	99.5
2017年 1 月末	10,094	2.0	11,010	0.3	0.0	99.6
2 月末	10,203	3.1	11,093	1.1	0.0	100.0
(期 末) 2017年 3月27日	10,175	2.8	11,086	1.0	—	99.5

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

（2016. 3. 29 ～ 2017. 3. 27）

■米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は上昇しました。期首から2016年5月末にかけてはおおむねレンジ内で横ばいの推移となりましたが、7月上旬にかけては、米国の軟調な経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱問題による先行き不透明感からリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。その後は、堅調な経済指標等を背景に米国での利上げ観測が高まる中で金利は上昇し、11月には米国大統領選挙のトランプ氏の勝利を受け、米国における景気回復・インフレ加速への期待感に加え、積極的な財政政策に伴う財政の悪化が懸念されたことなどから、さらに金利は上昇しました。12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において政策金利が引き上げられたことや、2017年の金利引き上げ回数が市場想定より多くなることが示唆されたことも、金利の押し上げ材料となりました。期末にかけては、中国の経済成長に対する懸念の高まりや、米国大統領選挙後の利回り上昇を見直す動きが強まったこと、2017年3月のFOMCにおいて利上げが決定されたものの今後の利上げペースについての警戒感が後退したことなどから、おおむねボックス圏での推移となりました。

米国国債以外のセクターにおいては、投資適格社債やハイ・イールド社債などを中心におおむねすべてのセクターが堅調に推移しました。

■短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が2016年9月に「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定し、短期金利は低位で推移しました。

一方、米国では、2016年12月および2017年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.25～0.50%から0.75～1.00%に引き上げました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

■ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

（2016. 3. 29 ～ 2017. 3. 27）

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2016年3月29日 ～2017年3月27日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	477

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2016. 3. 29～2017. 3. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	124円	1. 217%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,150円です。
（投信会社）	(38)	(0. 377)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(82)	(0. 808)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	124	1. 225	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注3）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注4）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
 投資信託受益証券

(2016年３月29日から2017年３月27日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	9.368	1,000	6.177	660

(注１) 金額は受渡し代金。
 (注２) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
 投資信託受益証券

(2016年３月29日から2017年３月27日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	9.368	1,000	106	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N 1 CLASS (ケイマン諸島)	6.177	660	106

(注１) 金額は受渡し代金。
 (注２) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける
 期中の利害関係人との取引状況

(2016年３月29日から2017年３月27日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち 利 害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち 利 害 関係人との 取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	60,611	11,950	19.7	—	—	—
コール・ローン	1,873,348	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%
 ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファン
 ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
 払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支
 払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利
 害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS	476.749	50,753	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	4	4	5

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	50,753	98.9
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	5	0.0
コール・ローン等、その他	560	1.1
投資信託財産総額	51,319	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年3月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	51,319,030円
コール・ローン等	560,222
投資信託受益証券 (評価額)	50,753,807
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	5,001
(B) 負債	308,521
未払信託報酬	306,541
その他未払費用	1,980
(C) 純資産総額 (A - B)	51,010,509
元本	50,132,523
次期繰越損益金	877,986
(D) 受益権総口数	50,132,523口
1万口当り基準価額 (C/D)	10,175円

* 期首における元本額は49,239,707円、当中における追加設定元本額は1,115,126円、同解約元本額は222,310円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,175円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月29日 至2017年3月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3円
支払利息	△ 3
(B) 有価証券売買損益	1,957,872
売買益	1,962,073
売買損	△ 4,201
(C) 信託報酬等	△ 620,671
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,337,198
(E) 前期繰越損益金	△ 2,427,381
(F) 追加信託差損益金	1,968,169
(配当等相当額)	(628,068)
(売買損益相当額)	(1,340,101)
(G) 合計 (D + E + F)	877,986
次期繰越損益金 (G)	877,986
追加信託差損益金	1,968,169
(配当等相当額)	(628,068)
(売買損益相当額)	(1,340,101)
分配準備積立金	423,970
繰越損益金	△ 1,514,153

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,968,169
(d) 分配準備積立金	423,970
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,392,139
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,392,139
(h) 受益権総口数	50,132,523口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし（年1回決算型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ブルームバーグ・バークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス（円換算）		公 社 債 入 組 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	（参考指数）	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末（2014年 3 月27日）	10,617	0	6.2	10,540	5.4	0.0	97.9	8
2 期末（2015年 3 月27日）	12,552	0	18.2	12,973	23.1	0.0	97.4	107
3 期末（2016年 3 月28日）	11,305	0	△ 9.9	12,568	△ 3.1	0.0	99.1	95
4 期末（2017年 3 月27日）	11,662	0	3.2	12,358	△ 1.7	—	99.4	64

（注1）ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）は、ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

（注2）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

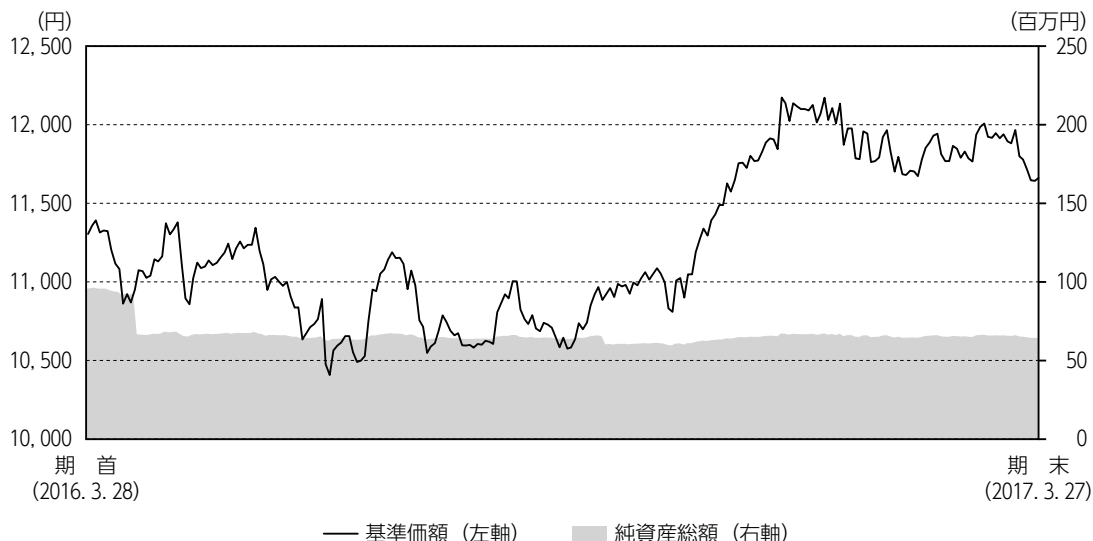
（注3）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注4）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



基準価額・騰落率

期 首：11,305円

期 末：11,662円

騰落率：3.2%

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し運用した結果、投資適格社債やハイ・イールド社債等が堅調な推移となったことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・バークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2016年 3月28日	円	%		%	%	%
	11,305	—	12,568	—	0.0	99.1
3月末	11,315	0.1	12,531	△ 0.3	0.0	99.1
4月末	11,379	0.7	12,251	△ 2.5	0.0	99.2
5月末	11,236	△ 0.6	12,412	△ 1.2	0.0	99.3
6月末	10,596	△ 6.3	11,728	△ 6.7	0.0	99.2
7月末	10,977	△ 2.9	11,942	△ 5.0	0.0	99.3
8月末	10,862	△ 3.9	11,817	△ 6.0	0.0	99.4
9月末	10,737	△ 5.0	11,602	△ 7.7	0.0	99.5
10月末	11,087	△ 1.9	11,902	△ 5.3	0.0	99.5
11月末	11,649	3.0	12,501	△ 0.5	0.0	99.6
12月末	12,015	6.3	12,906	2.7	—	99.7
2017年 1月末	11,828	4.6	12,648	0.6	0.0	99.9
2月末	11,786	4.3	12,604	0.3	0.0	99.9
(期 末) 2017年 3月27日	11,662	3.2	12,358	△ 1.7	—	99.4

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

（2016. 3. 29 ～ 2017. 3. 27）

■米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は上昇しました。期首から2016年5月末にかけてはおおむねレンジ内で横ばいの推移となりましたが、7月上旬にかけては、米国の軟調な経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱問題による先行き不透明感からリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。その後は、堅調な経済指標等を背景に米国での利上げ観測が高まる中で金利は上昇し、11月には米国大統領選挙のトランプ氏の勝利を受け、米国における景気回復・インフレ加速への期待感に加え、積極的な財政政策に伴う財政の悪化が懸念されたことなどから、さらに金利は上昇しました。12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において政策金利が引き上げられたことや、2017年の金利引き上げ回数が市場想定より多くなることが示唆されたことも、金利の押し上げ材料となりました。期末にかけては、中国の経済成長に対する懸念の高まりや、米国大統領選挙後の利回り上昇を見直す動きが強まったこと、2017年3月のFOMCにおいて利上げが決定されたものの今後の利上げペースについての警戒感が後退したことなどから、おおむねボックス圏での推移となりました。

米国国債以外のセクターにおいては、投資適格社債やハイ・イールド社債などを中心におおむねすべてのセクターが堅調に推移しました。

■為替相場

米ドルは対円で下落しました。期首から2016年8月にかけては、米国の早期利上げ観測の後退や英国のEU離脱懸念などを受けたリスク回避的な円買いを背景に、円高基調の続く展開となりました。その後、11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、米ドルは対円で上昇しました。また、12月半ばのFOMCで政策金利の見通しが上方修正されたことで、さらに上昇する動きとなりました。しかし期末にかけては、相場の巻き戻しや欧州の政治への不透明感などから、それまでの上昇幅を縮める展開となりました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

■ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

（2016. 3. 29 ～ 2017. 3. 27）

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

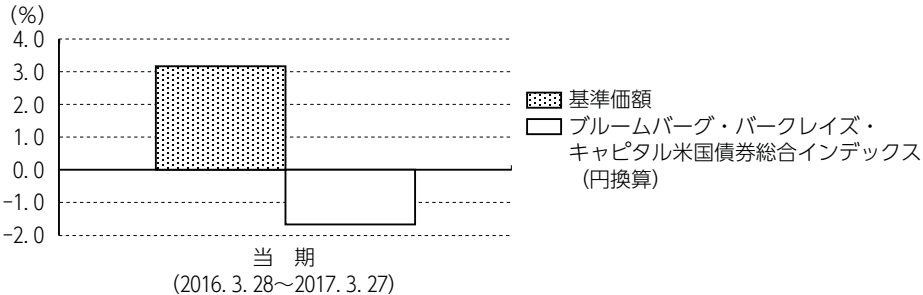
米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当期
		2016年 3月29日 ～2017年 3月27日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,546

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2016. 3. 29～2017. 3. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	134円	1. 193%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11, 247円です。
（投 信 会 社）	(42)	(0. 370)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(89)	(0. 792)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0. 031)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	135	1. 200	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注２）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注３）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注４）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2016年３月29日から2017年３月27日まで）

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 （邦貨建）	千口 —	千円 —	千口 282.978	千円 32,350

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

（2016年３月29日から2017年３月27日まで）

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N 1 CLASS （ケイマン諸島）	282.978	32,350	114

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける
期中の利害関係人との取引状況

（2016年３月29日から2017年３月27日まで）

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	60,611	11,950	19.7	—	—	—
コール・ローン	1,873,348	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファン
ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支
払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利
害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS	520.576	64,098	99.4

(注１) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注２) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	4	4	5

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2017年３月27日現在 当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	64,098	98.8
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	5	0.0
コール・ローン等、その他	754	1.2
投資信託財産総額	64,857	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年３月27日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	64,857,405円
コール・ローン等	754,368
投資信託受益証券（評価額）	64,098,036
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	5,001
(B) 負債	390,490
未払信託報酬	388,011
その他未払費用	2,479
(C) 純資産総額（A－B）	64,466,915
元本	55,280,220
次期繰越損益金	9,186,695
(D) 受益権総口数	55,280,220口
1万口当り基準価額（C／D）	11,662円

* 期首における元本額は84,586,782円、当期中における追加設定元本額は240,822円、同解約元本額は29,547,384円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,662円です。

■損益の状況

当期 自2016年３月29日 至2017年３月27日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 80円
受取利息	7
支払利息	△ 87
(B) 有価証券売買損益	2,789,774
売買益	3,456,131
売買損	△ 666,357
(C) 信託報酬等	△ 812,734
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1,976,960
(E) 前期繰越損益金	△ 3,022,161
(F) 追加信託差損益金	10,231,896
（配当等相当額）	(800,213)
（売買損益相当額）	(9,431,683)
(G) 合計（D＋E＋F）	9,186,695
次期繰越損益金（G）	9,186,695
追加信託差損益金	10,231,896
（配当等相当額）	(800,213)
（売買損益相当額）	(9,431,683)
分配準備積立金	3,845,668
繰越損益金	△ 4,890,869

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注３) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	10,231,896
(d) 分配準備積立金	3,845,668
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	14,077,564
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	14,077,564
(h) 受益権総口数	55,280,220口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年３月27日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2016年２月29日

資産

投資、公正価値（取得原価 39,829,968ドル）	ドル	37,743,071
現金		225
外貨、公正価値（取得原価 658ドル）		437
為替先渡契約による評価益		757,291
スワップ契約による評価益		123
未収：		
利子		186,031
受益証券の発行		17,187
売却済みの投資		1,083
前払受託会社報酬		12,566
その他資産		6,230
資産合計		38,724,244

負債

為替先渡契約による評価損		13,555
金融デリバティブ取引に対する未払追加証拠金		15,333
未払：		
購入済みの投資		8,652,805
専門家報酬		57,577
投資運用会社報酬		40,860
保管報酬		22,636
会計および管理報酬		7,325
名義書換代理会社報酬		1,411
為替仲介会社報酬		449
為替運用会社報酬		253
その他負債		400
負債合計		8,812,604

純資産

ドル 29,911,640

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	2, 075, 593
通貨分散／N1 クラス		152, 009
円ヘッジクラス		18, 797, 532
円ヘッジ／N1 クラス		1, 800, 111
ノンヘッジクラス		3, 807, 163
ノンヘッジ／N1 クラス		3, 279, 232

ドル	29, 911, 640
----	---------------------

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3, 357, 338
通貨分散／N1 クラス	224, 530
円ヘッジクラス	24, 847, 229
円ヘッジ／N1 クラス	2, 021, 704
ノンヘッジクラス	3, 420, 158
ノンヘッジ／N1 クラス	3, 193, 651

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0. 618
通貨分散／N1 クラス	ドル	0. 677
円ヘッジクラス	ドル	0. 757
円ヘッジ／N1 クラス	ドル	0. 890
ノンヘッジクラス	ドル	1. 113
ノンヘッジ／N1 クラス	ドル	1. 027

損益計算書

2016年２月29日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税22,032ドル控除後）	ドル	899,876
配当収益（源泉税170,611ドル控除後）		398,093
投資収益合計		1,297,969

費用

投資運用会社報酬		184,675
保管報酬		129,932
専門家報酬		64,611
会計および管理報酬		44,202
名義書換代理会社報酬		14,462
受託会社報酬		12,684
為替運用会社報酬		3,907
為替仲介会社報酬		2,549
登録料		2,156
その他費用		2,800
費用合計		461,978

純投資収益		835,991
--------------	--	----------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資	(934,259)
先物取引	25,331
スワップ取引	(4,722)
為替取引および為替先渡契約	(723,857)
純実現損	(1,637,507)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資	(1,871,029)
スワップ取引	123
先物取引	(100,919)
為替換算および為替先渡契約	1,280,932
評価損の純変動	(690,893)

純実現・評価損		(2,328,400)
----------------	--	--------------------

業務活動から生じた純資産の純減	ドル	(1,492,409)
------------------------	----	--------------------

ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

（米ドル建て）

投資明細表
2016年２月29日

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		債券（93.0%）					スペイン計		138,214
		イタリア（0.7%）					（取得原価 129,884ドル）		
		国債（0.7%）					スイス（0.6%）		
		Italy Buoni Poliennali					社債（0.6%）		
		Del Tesoro					UBS Group AG（a）,		
EUR	152,058	2.55% due 09/15/41		ドル 204,704		USD	200,000	6.88% due 12/29/49	185,987
		国債計		204,704			社債計		185,987
		イタリア計		204,704			スイス計		185,987
		（取得原価 205,213ドル）					（取得原価 197,528ドル）		
		メキシコ（1.7%）					英国（1.2%）		
		国債（1.7%）					社債（1.2%）		
		Mexican Bonos					Lloyds Banking Group		
MXN	7,990,000	7.75% due 11/13/42		489,771		USD	200,000	7.50% due 04/30/49	187,000
		国債計		489,771			Royal Bank of Scotland		
		メキシコ計		489,771			Group PLC（a）,（b）,（c）		
		（取得原価 603,306ドル）				USD	200,000	8.00% due 12/29/49	182,500
		オランダ（0.6%）					社債計		369,500
		社債（0.6%）					英国計		369,500
		ING Groep NV（a）,（b）,					（取得原価 423,751ドル）		
USD	200,000	6.50% due 12/29/49		181,125			米国（86.2%）		
		社債計		181,125			資産担保証券（18.8%）		
		オランダ計		181,125			Accredited Mortgage		
		（取得原価 200,000ドル）					Loan Trust 2006-1		
		ニュージーランド（0.4%）				USD	270,000	0.72% due 04/25/36	232,734
		国債（0.4%）					American Airlines Pass-		
		New Zealand					Through Trust Series		
NZD	190,000	2.50% due 09/20/35		130,198		USD	231,734	4.38% due 10/01/22	224,202
		国債計		130,198			Carrington Mortgage		
		ニュージーランド計		130,198			Loan Trust Series		
		（取得原価 152,830ドル）					2005-NC 5 Class M 1		
		南アフリカ（1.1%）					（c）,（e）		
		国債（1.1%）				USD	280,000	0.92% due 10/25/35	242,327
		South Africa					Carrington Mortgage		
		Government Bond					Loan Trust Series		
ZAR	7,835,000	6.50% due 02/28/41		336,830		USD	415,000	0.75% due 01/25/36	343,113
		国債計		336,830			2006-NC 1 Class A 4		
		南アフリカ計		336,830			（c）,（e）		
		（取得原価 546,615ドル）					Carrington Mortgage		
		スペイン（0.5%）					Loan Trust Series		
		国債（0.5%）					2006-RFC 1 Class A 4		
		Spain Government				USD	415,000	0.68% due 05/25/36	334,504
		Bond（d）					（c）,（e）		
EUR	85,000	5.15% due 10/31/44		138,214					
		国債計		138,214					

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 700,000	Citigroup Mortgage Loan Trust Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT3 Class M3 (c), (e) 1.16% due 05/25/35		614,071	USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH1 Class M4 (c), (e) 1.68% due 01/25/36		272,725
USD 1,465,336	COMM Mortgage Trust Series 2013-CR 12 Class XA (a) 1.39% due 10/10/46		102,249	USD 200,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M1 (c), (e) 0.78% due 02/25/36		177,841
USD 4,000,000	COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB (a), (d) 0.36% due 01/10/46		97,600	USD 238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 (c), (e) 1.07% due 10/25/34		211,856
USD 1,527,217	COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA (a) 1.19% due 05/10/47		94,136	USD 230,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 (c), (e) 1.00% due 05/25/35		201,397
USD 1,272,121	COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA (a) 1.34% due 06/10/47		90,508	USD 385,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 (c), (e) 0.88% due 11/25/35		325,787
USD 145,000	CWABS Asset-Backed Certificates Trust 2005-Ab 1 Class M 1 (c), (e) 1.07% due 08/25/35		130,275	USD 350,000	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF4 Class M4 (c), (e) 1.02% due 11/25/35		292,690
USD 1,387,655	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA (a), (d) 2.05% due 01/10/45		119,229	USD 225,316	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM1 Class A4 (c), (e) 0.60% due 04/25/36		211,844
USD 1,560,594	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA (a) 1.26% due 01/10/47		100,254	USD 614,297	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC5 Class A4 (c), (e) 0.61% due 12/25/36		531,695
USD 115,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2007-CH 1 Class MV 2 (c), (e) 0.72% due 11/25/36		97,518	USD 1,242,786	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 4 Class XA (a), (d) 1.81% due 12/10/45		106,028
USD 1,577,704	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA (a) 1.23% due 06/15/47		102,431	USD 3,299,458	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA (a), (d) 1.47% due 03/15/45		192,731
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D (c), (e) 0.84% due 10/25/35		177,601		資産担保証券計 社債 (22.2%)		5,627,346

ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (年１回決算型) ／為替ヘッジなし (年１回決算型)

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		Air Lease Corp. (c)			USD	130,000	5.15% due 05/22/45		123,941
USD	190,000	3.88% due 04/01/21		183,825	USD	335,000	5.70% due 12/29/49 (a), (c)		320,762
		Ally Financial, Inc.					Hewlett Packard Enterprise Co. (c), (d)		
USD	220,000	3.25% due 02/13/18		217,800	USD	150,000	4.90% due 10/15/25		142,357
		Anadarko Petroleum Corp. (c)			USD	220,000	6.35% due 10/15/45		187,612
USD	60,000	3.45% due 07/15/24		48,629			JPMorgan Chase & Co. (a), (b), (c)		
		Anheuser-Busch InBev Finance, Inc. (c)			USD	280,000	6.00% due 12/29/49		277,200
USD	205,000	3.65% due 02/01/26		211,605			Kinder Morgan Energy Partners LP		
USD	275,000	4.90% due 02/01/46		294,688	USD	75,000	5.50% due 03/01/44 (c)		61,191
		Apache Corp. (c)			USD	145,000	6.50% due 09/01/39		123,047
USD	65,000	4.75% due 04/15/43		49,700			Kinder Morgan, Inc. (c)		
		AT&T, Inc.			USD	70,000	5.55% due 06/01/45		58,111
USD	175,000	4.75% due 05/15/46 (c)		159,742			Marathon Oil Corp. (c)		
USD	240,000	5.35% due 09/01/40		233,630	USD	165,000	3.85% due 06/01/25		113,562
		Bank of America Corp. (a), (b), (c)					Morgan Stanley (b)		
USD	245,000	6.10% due 12/29/49		237,650	USD	170,000	3.95% due 04/23/27		164,196
		CCO Safari II LLC (c), (d)			USD	240,000	5.45% due 07/29/49 (a), (c)		224,400
USD	165,000	4.91% due 07/23/25		169,274			Omega Healthcare Investors, Inc. (c)		
USD	150,000	6.48% due 10/23/45		158,163	USD	190,000	4.50% due 01/15/25		187,955
		Citigroup, Inc. (a), (b), (c)					Plains All American Pipeline LP / PAA Finance Corp. (c)		
USD	230,000	5.95% due 12/29/49		216,200	USD	80,000	4.65% due 10/15/25		67,278
		Corporate Office Properties LP (c)					Prudential Financial, Inc. (a), (c)		
USD	150,000	3.70% due 06/15/21		148,283	USD	165,000	5.20% due 03/15/44		154,894
		Education Realty Operating Partnership LP (c)			USD	140,000	5.38% due 05/15/45		131,950
USD	40,000	4.60% due 12/01/24		40,173			Qwest Corp.		
		Energy Transfer Partners LP (c)			USD	130,000	6.75% due 12/01/21		138,450
USD	150,000	6.50% due 02/01/42		121,231			Seagate HDD Cayman		
		EPR Properties (c)			USD	135,000	4.75% due 06/01/23		109,084
USD	150,000	5.75% due 08/15/22		160,263	USD	110,000	4.88% due 06/01/27 (d), (c)		76,264
		General Electric Co. (a), (b), (c)					Verizon Communications, Inc.		
USD	164,000	5.00% due 12/29/49		166,460	USD	259,000	4.67% due 03/15/55		228,738
		General Motors Co. (c)					Viacom, Inc. (c)		
USD	90,000	6.75% due 04/01/46		94,145	USD	95,000	5.25% due 04/01/44		74,594
		Glencore Funding LLC (d)					Voya Financial, Inc. (a), (c)		
USD	85,000	2.88% due 04/16/20		70,763	USD	175,000	5.65% due 05/15/53		162,521
USD	165,000	4.00% due 04/16/25		118,800			Wells Fargo & Co. (a), (b), (c)		
		Goldman Sachs Group, Inc. (b)							

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

元本金額		有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	口数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	245,000	5.90% due 12/29/49 Williams Partners LP (c)		245,000	44,709	PowerShares Senior Loan Portfolio		988,963
USD	225,000	3.60% due 03/15/22		176,674	70,910	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,369,812
		社債計		6,650,805		SPDR Barclays Short Term High Yield Bond ETF		1,371,802
		国債 (45.2%)				米国計		8,696,867
USD	405,000	3.00% due 03/01/31		422,617		上場投資信託計		8,696,867
USD	310,000	3.50% due 03/01/46		324,113		(取得原価 9,669,556ドル)		
USD	1,670,000	4.00% due 03/01/46		1,779,496		元本金額		
USD	460,000	4.50% due 03/15/46		498,669		短期投資 (4.1%)		
		Federal National Mortgage Association, TBA (f)				グランド・ケイマン (0.1%)		
						定期預金 (0.1%)		
USD	110,000	3.00% due 03/01/31		114,705		Brown Brothers Harriman & Co.		
USD	300,000	3.50% due 03/01/46		314,312	EUR 2,806	−0.31% due 03/01/16		3,049
USD	2,085,000	4.00% due 03/01/46		2,224,841	JPY 46,768	−0.13% due 03/01/16		414
USD	1,510,000	4.50% due 03/01/46		1,639,968	CAD 54	0.05% due 03/01/16		40
		Government National Mortgage Association, TBA (f)			GBP 6	0.08% due 03/01/16		8
					AUD 901	0.98% due 03/01/16		644
USD	515,000	3.50% due 03/01/46		543,808	NZD 81	1.35% due 03/01/16		53
USD	740,000	4.00% due 03/01/46		790,225	ZAR 260,118	6.15% due 03/01/16		16,479
		U. S. Treasury Bill*				定期預金計		20,687
USD	500,000	0.17% due 07/21/16		499,665		グランド・ケイマン計		20,687
		U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds				(取得原価 31,120ドル)		
						ノルウェー (4.0%)		
USD	198,883	0.75% due 02/15/42		185,929		定期預金 (4.0%)		
USD	949,588	3.88% due 04/15/29		1,334,369		DnB NORD Bank ASA		
		U. S. Treasury Inflation Indexed Note			USD 1,203,245	0.15% due 03/01/16		1,203,245
						定期預金計		1,203,245
USD	444,381	0.25% due 01/15/25		441,309		ノルウェー計		1,203,245
		U.S. Treasury Note				(取得原価 1,203,245ドル)		
						短期投資計		1,223,932
USD	400,000	0.50% due 03/31/17		399,078		(取得原価 1,234,365ドル)		
USD	2,000,000	0.50% due 04/30/17		1,994,688		投資計		
		国債計		13,507,792		(取得原価 39,829,968ドル)	126.2%	ドル 37,743,071
		米国計		25,785,943		現金およびその他資産を上回る負債	(26.2)%	(7,831,431)
		(取得原価 26,466,920ドル)				純資産	100.0%	ドル 29,911,640
		債券計		27,822,272				
		(取得原価 28,926,047ドル)						
口数 上場投資信託 (29.1%)					投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。			
米国 (29.1%)								
36,120		iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		2,892,490				
10,000		iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		1,073,800				

用語集：
TBA To be announced（事後告知）の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

- (a) 2016年２月29日時点の変動金利証券。
- (b) 永久債。
- (c) 償還条項付き証券。
- (d) 144A 証券 -1933年証券取引法の規則144A の下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (e) 2016年２月29日時点の変動利付き証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2016年２月29日時点の先物取引（純資産の－0.14%）

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 / (損)	
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Fututes	2016年３月	(13)	ドル	(40, 425)
売り	10 Year USD Deliverable Interest Rate Swap March Futures	2016年３月	(４)		(1, 638)
買い	Bank Accept June Futures	2017年６月	21		(3, 345)
売り	British Pound March Futures	2016年３月	(１)		6, 594
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2016年３月	(５)		(72, 364)
売り	Euro FX March Futures	2016年３月	(１)		1, 437
売り	Mexican Peso March Futures	2016年３月	(６)		8, 148
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2016年12月	12		10, 818
売り	New Zealand Dollar March Futures	2016年３月	(１)		605
売り	South African Rand (CME) March Futures	2016年３月	(７)		19, 250
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2016年６月	(37)		25, 728
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2016年６月	(11)		1, 598
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2016年６月	(20)		5, 533
買い	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2016年６月	2		(1, 139)
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年６月	5		228
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年６月	5		(3, 838)
				ドル	(42, 810)

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

2016年２月29日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の－0.01%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）	
BRL	Citibank N. A.	1,522,957	2016年 3月10日	USD	388,407	ドル	—	ドル (6,590)	ドル (6,590)
CLP	Citibank N. A.	218,804,901	2016年 3月10日	USD	312,259		2,390	—	2,390
CNY	Citibank N. A.	1,943,793	2016年 3月10日	USD	296,263		514	—	514
IDR	Citibank N. A.	5,006,516,603	2016年 3月10日	USD	365,575		8,354	—	8,354
INR	Citibank N. A.	25,488,075	2016年 3月10日	USD	374,827		—	(2,933)	(2,933)
TRY	Citibank N. A.	1,107,762	2016年 3月10日	USD	378,044		—	(4,032)	(4,032)
						ドル	11,258	ドル (13,555)	ドル (2,297)

2016年２月29日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の2.28%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	2, 106, 730, 696	2016年 3月10日	USD	17, 986, 237	ドル 681, 138	ドル —	ドル 681, 138

2016年２月29日時点の円ヘッジ／N１クラス為替先渡契約（純資産の0.22%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）			
JPY	Citibank N. A.	202,349,515	2016年 3月10日	USD	1,728,094	ドル	64,895	ドル	—	ドル	64,895

2016年２月29日時点の通貨分散／N１クラスのトータル・リターン・スワップ（純資産の0.0%）

想定元本	参照法人	カウンターパーティ	通貨	満期日	公正価値
149,902	Nomura 12 Currency Basket Strategy	Nomura Securities Co., Ltd.	USD	2016年３月31日	ドル 123

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	INR	—	インド・ルピー
BRL	—	ブラジル・レアル	JPY	—	日本円
CAD	—	カナダ・ドル	KRW	—	韓国ウォン
CNY	—	中国元	MXN	—	メキシコ・ペソ
CLP	—	チリ・ペソ	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	TRY	—	トルコ・リラ
GBP	—	英ポンド	USD	—	米ドル
IDR	—	インドネシア・ルピア	ZAR	—	南アフリカ・ランド

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2017年3月27日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を32ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年3月29日から2017年3月27日まで)

買 付			売 付		
銘 柄		金 額	銘 柄		金 額
		千円			千円
591 国庫短期証券	2016/5/30	4,500,177			
645 国庫短期証券	2017/2/20	4,280,100			
613 国庫短期証券	2016/9/12	3,790,054			
601 国庫短期証券	2016/7/19	3,150,065			
611 国庫短期証券	2016/9/5	3,010,051			
652 国庫短期証券	2017/3/27	2,530,020			
629 国庫短期証券	2016/11/28	2,440,076			
642 国庫短期証券	2017/2/6	2,410,036			
607 国庫短期証券	2016/8/15	1,980,036			
651 国庫短期証券	2017/3/21	1,970,049			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2017年3月27日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

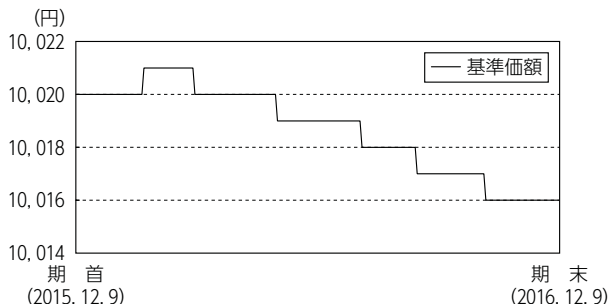
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2015年12月9日	円	%	%
12月 末	10,020	—	52.7
2016年1月 末	10,020	0.0	52.0
2月 末	10,021	0.0	61.6
3月 末	10,020	0.0	48.5
4月 末	10,020	0.0	32.1
5月 末	10,019	△ 0.0	24.5
6月 末	10,019	△ 0.0	10.5
7月 末	10,018	△ 0.0	10.5
8月 末	10,017	△ 0.0	19.3
9月 末	10,017	△ 0.0	46.5
10月 末	10,016	△ 0.0	26.1
11月 末	10,016	△ 0.0	3.4
(期末) 2016年12月9日	10,016	△ 0.0	26.7
			28.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,020円 期末：10,016円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっていました。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	48,041,830	—
			(51,515,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当		期	
買		売	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	4,500,177		
613 国庫短期証券 2016/9/12	3,790,054		
601 国庫短期証券 2016/7/19	3,150,065		
611 国庫短期証券 2016/9/5	3,010,051		
629 国庫短期証券 2016/11/28	2,440,076		
586 国庫短期証券 2016/5/12	2,000,342		
607 国庫短期証券 2016/8/15	1,980,036		
609 国庫短期証券 2016/8/22	1,940,045		
610 国庫短期証券 2016/8/29	1,920,037		
632 国庫短期証券 2016/12/12	1,890,066		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,960,056	27.4
コール・ローン等、その他	7,832,675	72.6
投資信託財産総額	10,792,732	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作 成 期	当			期 末			
	額面金額	評価額	組入 比率	うち80格 以下組入 比率	残存期間別組入比率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	2,960,000	2,960,056	28.2	—	%	%	%
					—	—	28.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

当		期		末	
区 分	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	632 国庫短期証券	—	1,890,000	1,890,015	2016/12/12
	634 国庫短期証券	—	320,000	320,006	2016/12/19
	635 国庫短期証券	—	750,000	750,034	2016/12/26
合計	銘柄数	3銘柄			
	金 額		2,960,000	2,960,056	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	10,792,732,361円
コール・ローン等	7,832,629,033
公社債（評価額）	2,960,056,480
その他未収収益	46,848
(B)負債	300,005,700
未払金	300,005,700
(C)純資産総額（A－B）	10,492,726,661
元本	10,476,400,958
次期繰越損益金	16,325,703
(D)受益権総口数	10,476,400,958口
1万口当り基準価額（C／D）	10,016円

*期首における元本額は12,186,116,869円、当期中における追加設定元本額は1,736,323,360円、同解約元本額は3,446,039,271円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ39,455,979円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver3－1,078,302,562円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver7－1,257,987,220円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver5－2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース5,990,216円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース1,397,544円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース3,994,008円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース1,597,623円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジなし100,789円、ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハインカム・プラス－インカムチェンジ（積立型）－1,527,685円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－1,088,870,549円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト13－1,287,713,056円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,016円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当	期
(A)配当等収益	△	1,082,398円
受取利息		1,776,408
その他収益金		46,848
支払利息	△	2,905,654
(B)有価証券売買損益	△	3,128,171
売買益		40
売買損	△	3,128,211
(C)その他費用	△	111,607
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△	4,322,176
(E)前期繰越損益金		24,173,441
(F)解約差損益金	△	6,316,919
(G)追加信託差損益金		2,791,357
(H)合計（D＋E＋F＋G）		16,325,703
次期繰越損益金（H）		16,325,703

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。